

こんな方におすすめ！

\\ 地域づくりに関心がある方
これから地域に飛び出したい方
地域と共に活動をはじめたい方 //

地域の宝を未来へつなぐ ～古きものに新たな息吹を注ぐ～

和歌山県 円月島

日時

令和5年2月16日（木）13：00～16：30

会場

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 12階 1201会議室
（和歌山県和歌山市手平2丁目1-2）

参加費

5,000円 現地参加／オンラインZOOM

定員

現地参加30名／オンライン50名

主催

地域づくり団体全国協議会 後援：総務省(予定)

《お問い合わせ先》 地域づくり団体全国協議会事務局

（一般財団法人地域活性化センター地域づくり団体支援室内）

E-mail chi-dantai@jcrd.jp TEL 03-5202-6136 FAX 03-5202-0755

スケジュール

12:30	受付開始
13:00	開会のあいさつ 地域づくり団体全国協議会 会長 岡崎 昌之 一般財団法人地域活性化センター 理事長 椎川 忍
13:15	研修会趣旨説明  ◇コーディネーター 地域づくり団体全国協議会 会長 岡崎 昌之(法政大学名誉教授)
13:30	地域からの報告① 針江のんきいふあーむ 石津 大輔 氏
14:10	休憩
14:15	地域からの報告② 一般社団法人BOOT 代表理事 矢部 佳宏 氏
14:55	地域からの報告③ 株式会社楽善舎 代表 瀬戸山 江理 氏
15:35	休憩
15:45	トークセッション(質疑応答を含む) 石津 大輔 氏 / 矢部 佳宏 氏 / 瀬戸山 江理 氏 《地域づくり団体全国協議会》 会長 岡崎 昌之(法政大学名誉教授) 幹事 柳井 雅也(東北学院大学教授) 幹事 本田 節(熊本県人吉市・(有)ひまわり亭代表取締役)
16:30	閉会

パネリスト紹介

針江のんきいふあーむ(滋賀県高島市)

石津 大輔 氏



1981年滋賀県高島市生まれ。米農家。経営面積21haの内、約8割で有機栽培を営む。大阪の服飾専門学校在学中に古着店を開業し、卒業後は専業で営んでいたが、24才の頃「大人の思春期」を迎え、祖父の死をきっかけに実家の農業に段階的に就農。その後、実家の農業を有機農業を中心とした経営に転換。有機加工品製造を開始し、生協・百貨店・飲食店・個人などへ販売している。2020年一棟貸しの施設「宿り森」開業し、湧き水がある暮らしを宿泊者へ提供している。

一般社団法人BOOT(福島県西会津町)

代表理事 矢部 佳宏 氏



1987年福島県西会津町生まれ。東京・カナダ・上海を経て、西会津町にルーツ・ターン。山奥の約360年続く集落を19代目として継承しながら、ランドスケープ・アーキテクトとしての知識や経験を軸に活動。分散型・集落滞在型古民家ホテル「NIPPONIA 檜山集落」や、「西会津国際芸術村ディレクター」など、「故くて新しい未来」の暮らし方、社会の組織・仕組み、持続可能な地域経済の生態系について探求・実践している。近年では、ふるさと財団・地域再生マネージャーなど、他地域での地域再生にも取り組む。

株式会社楽善舎(和歌山県海南市)

代表 瀬戸山 江理 氏



和歌山県和歌山市生まれ。和歌山県海南市黒江に縁があり家族で移住。元海南市地域おこし協力隊(2021年9月卒業)。「黒江めった祭り」や、路地裏のスペースや空き家を活用した『こみちあるき』などのイベントを企画運営。古民家を改修した、コミュニティスペース『黒江tettote〜旧岩崎邸』を運営。イベント運営や古民家改修の費用をクラウドファンディングを活用し集める。『心の居場所作り』を自身のテーマに地域の活性化に奮闘中。

申込方法 ※申込締切 2月9日(木)

【インターネット】

▽右のQRコードから当センターのHPにアクセスいただき必要事項をご入力ください。

【郵送・電子メール・FAX】

▽以下の受講申込書に必要事項をご記入いただき、表紙の連絡先へご送付ください。



留意事項

【感染症防止対策について】

▽新型コロナウイルスに限らず、風邪などのウイルス性の感染症に対し、万全の感染防止対策のもと実施いたします。

▽手洗いやうがいの励行、マスクの着用など、感染症防止対策へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

団体名・会社名		所属名・職名	
氏名(ふりがな)		()	
住所		(自宅・勤務先) 〒	
TEL	勤務先: () -	携帯: () -	
FAX		E-mail	
参加方法	現地 ・ オンライン	賛助会員参加権 (地域づくり団体の方)	利用する ・ 利用しない
請求書の可否	要 ・ 否	請求書宛名	
領収書の可否	要 ・ 否	領収書宛名	
質問事項等			